

Push Wireless 通信セット RTR-61SK RTR-61SK-W 導入マニュアル

お買い上げありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

本書ではセットアップまでの手順を説明しています。

付属ソフトウェア RTR-61 for Windows の機能、使い方についてはソフトウェアの中の ヘルプで詳しく説明しています。

> © Copyright T&D Corporation. All rights reserved. 2010.10 16504390006 第5版

■本書に関しての注意事項と免責事項

本製品を正しくお使いいただくために本書を必ずお読みください。 パソコンの故障およびトラブルまたは取り扱いを誤ったために生じた本 製品の故障およびトラブルは、弊社の保証対象には含まれません。

- 本書の著作権は、株式会社ティアンドデイに帰属します。本書の一部または全部を弊社 に無断で転載・複製・改変などを行うことは禁じられています。
- Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国 における登録商標です。
- Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における 登録商標または商標です。
- 使用及び表示されている商標、サービスマーク及びロゴマークは株式会社ティアンドデ イ及びその他第三者の登録商標または商標です。「おんどとり」、「TANDD」、「T&D」の 文字、ロゴは株式会社ティアンドデイの登録商標です。
- ・本書に記載された仕様・デザイン・その他の内容については、改良のため予告なしに変 更することがあります。
- ・本書に記載した安全に関する指示事項には、必ず従ってください。本来の使用方法ならびに本書に規定した方法以外でお使いになった場合、安全性の保証はできません。
- 本来の使用方法ならびに本書に規定した方法以外でお使いになった場合、安全性の保証 はできません。
- 本書に記載した画面表示内容と、実際の画面表示が異なる場合があります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成しておりますが、万一落丁乱丁・ご不審な点や 誤り・記載漏れなどがありましたらお買い求めになった販売店または弊社までご連絡く ださい。

また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかか わらず弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本製品は一般の民生・産業用として使用されることを前提に設計されています。人命や 危害に直接的または間接的に関わるシステムや医療機器など、高い安全性が必要とされ る用途にはお使いにならないでください。
- 本製品の故障および誤動作または不具合によりシステムに発生した付随的傷害、測定結果を用いたことによって生じたいかなる損害に対しても当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 保証書・無料修理規定をよくお読みください。

付属ソフトウェアの利用規約

免責事項

- 株 ティアンドデイは RTR-61 for Windows に関して、動作確認を行っておりますが、 全ての状況下において動作を保証しているわけではありません
- 2. ㈱ティアンドデイは、RTR-61 for Windows によりご利用者に直接または間接的損害 が生じても、いかなる責任をも負わないものとし、一切の賠償等は行わないものとし ます。
- 3. RTR-61 for Windows はご利用者へ事前の連絡なしに仕様を変更したり、サービスの 提供を中止する場合があります。その場合、RTR-61 for Windows をご利用いただけ なかったり、ご利用者の方に直接または間接的損害が生じた場合でも㈱ティアンドデ イは、いかなる責任をも負わないものとし、一切の賠償等は行わないものとします。
- (㈱ティアンドデイは、RTR-61 for Windows に不備があっても、訂正する義務は負わ ないものとします。

著作権

- RTR-61 for Windows (プログラム及び関連ドキュメントを含める)の著作権は、㈱ティ アンドデイに帰属します。
- 2. RTR-61 for Windows は無償でご利用いただけます。また、友人・お知り合い等、あるいは企業内・企業間であっても営利を目的しない間柄での再配布は原則として自由です。ただし、その場合であっても免責事項の規定は配布の相手方に対して効力を有するものとします。尚、営利目的を伴う再配布については下記3項に従ってください。
- 3. 転載および雑誌・商品などに添付して再配布する場合には、㈱ティアンドデイの許諾 を必要とします。この場合の再配布については、㈱ティアンドデイ営業部までご連絡 ください。
- 4. RTR-61 for Windows に改変を加えないでください。

■ RTR-5W と RTR-50 を安全にお使いただくために

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全 にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。

正しく使用するために、必ずお読みになり、内容を良く理解された上で お使いください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

▲警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この 表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
▲注 意	この表示の注意事項を守らないと、使用者が傷害およ び、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

\bigtriangleup	警告、注意を促す記号です。記号の中や近くに具体的な警告 内容が描かれています。
\bigcirc	禁止行為を示す記号です。記号の中や近くに具体的な禁止内 容が描かれています。
	実行しなければならない行為を示す記号です。記号の中や近 くに具体的な指示内容が描かれています。

⚠ 警告



さわってけがをしたり、電池を飲むと危険です。

煙が出たり変な臭いや音がした場合は、すぐに電源、電池を抜き、 使用を中止してください。

そのまま使い続けると、火災や感電の原因になります。

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与え てしまった場合は、すぐに電源、電池を抜き、使用を中止してくだ さい。

そのまま使い続けると、火災や感電の原因になります。

濡れた手でACアダプタの抜き差しや、電池交換はしないでください。 感電の原因になります。



本製品は一般の民生、産業用として使用されることを前提に設計さ れています。

人命や危害に直接的または間接的に関わるシステムや医療機器など、高い安全性が必要 とされる用途にはお使いにならないでください。

∧注意

- 本製品の故障、誤作動、不具合などによりシステムに発生した付随 的障害および本製品を用いたことによって生じた損害に対し、当社 は一切責任を負いかねません。あらかじめご了承ください。
- 薬品や有機ガス等により本製品等が腐食する恐れがあります。また、 有害な物質が付着することにより人体に害をおよぼす恐れがありま すので、薬品や有機ガス等の影響を受ける環境では使用しないでく ださい。

静電気による破損を防ぐため、本製品に触る前に身近な金属(ドア ノブやアルミサッシ等)に手を触れ、身体の静雷気を取り除くよう にしてください。

人体等からの静電気は、本製品の破損やデータを損失、破損の恐れがあります。

本製品は防水構造ではありません。 汚れた場合は、中性洗剤をしみ込ませた清潔な布で拭いてください。

通信ケーブル接続ジャックや雷源ジャックには指や異物を入れない でください。

次の場所では使用、保管しないでください。 感雷、火災の原因になったり、製品やパソコンに悪影響をおよぼす ことがあります。 - 直射日光が当たる場所

- 内部の温度が上がり、火災や故障、変形の原因になります。
- ・強い磁界が発生する場所 故障の原因になります。
- 漏水の危険がある場所 故障や感電の原因になります。 故障の原因になります。
- 静電気が発生する場所
 - 振動が発生する場所 けが、故障、破損、接触不良の原因になります。
 - 平らでない場所 転倒したり、落下して、けがや故障の原因になります。 - 火気の周辺または、熱気のこもる場所 故障や変形の原因になります。
 - 火煙、ちり、ほこりの多い場所 故障の原因になります。







指定以外の電池は使用しないでください。 火災や故障の原因になります。

電池端子は、経時変化、振動等により接触不良になる恐れがあります。 電池の接触不良によりデータが失われる恐れがあります。



温度差の激しい環境間を急に移動した場合、結露する恐れがありま す。本製品は以下の状況でご利用ください -周辺温度:-10℃から60℃、湿度:90%RH以下(結露しないこと)



USB-HUB や延長ケーブルを使用した場合は動作保証できません。

LAN ケーブル、AC アダプタは、接触不良が起きないように確実に差し込んでください。

LAN ケーブルを抜くときは、必ずコネクタを持って抜いてください。



AC アダプタの上に物をのせたりしないでください。 ^{発熱の恐れがあります。}



温度差の激しい環境間を急に移動した場合、結露する恐れがありま す。本製品は以下の状況でご利用ください - 周辺温度:0℃から60℃、湿度:20%から80%日以下(結露しないところ)

- 無線 LAN カードを使用する場合は、無線 LAN カードの仕様に従ってください。

① 電波法に関する注意事項

本製品は、電波法に基づく特定小電力無線機器として、技術基準適 合証明(利用に関してはお客様の免許申請等が不要)を受けています。 必ず次の点を守ってお使いください。

- 分解、改造をしないでください。分解、改造は法律で禁止されています。
- 技術基準適合ラベルははがさないでください。ラベルのないものの使用は禁止されています。
- この製品は日本国外での電波法には適応しておりません。日本国内でご使用 ください。

⚠ 無線通信機器の設置時の注意事項

無線通信エラーが起きないよう、無線通信機器の設置場所にご注意くだ さい。また、環境変化によって設置時と条件が異なり、システム運用開 始後に通信エラーが起きることがあります。

金属からできるだけ離し、見通しの良い高い位置に設置してください。

- 壁、床、階段、柵、机などは金属が含まれている場合が多いのでご注意ください。 屋内外で通信する場合、電波が透過しやすい窓際などに設置してください。 - 金属の壁、板等から 30cm 以上離して設置してください。
- ^ 凍 / ^ 歳庫など、金属製のボックス内に設置する場合は通信距離が短くなり ます。電波はドア側から抜け出ることが多いので、設置する場合はドア側に設 置してください。

ノイズを発生しやすい物からできるだけ離してください。

- 産業機器、電子機器、蛍光灯などノイズを発生する物があります。 このような機器からなるべく1m以上離して設置してください。
- パソコンなど強いノイズが発生する装置からは、1m以上離して設置してください。
- 無線通信機器の近くに他の電線がないことを確認し設置してください。 電源ケーブルや電話線、LAN ケーブルなどにご注意ください。

植物や土壌など水分の多い物質は電波を吸収します。なるべく無線通信が行われる機器間に入れない、または近くに置かないようご注意ください。

- 温室での温度測定において作物が生い茂ってきたとき、通信エラーが多くなった事例があります。
- 地面には直接置かないでください。

同一周波数の電波が多い場所には置かないでください。

- 通信不良が起こりやすいだけでなく、電池寿命も短くなります。
- -同一周波数の機器が同時に無線通信する可能性がある場所で機器を使用する場合は、周波数チャンネルを変えてください。(弊社無線機器の周波数帯については製品仕様をご覧ください)

設置後に電波強度を確認してください。

- [子機 / 中継機登録] 画面の [無線通信テスト] ボタンをクリックすると電波強度のテストができます。
- 電波の特性上、機器を前後左右に 20 cm程度移動することで、通信状態が変化す る場合があります。
- -場所を変えても効果がみられない場合は中継機の追加をご検討ください。

■付属ソフトウェアの利用規約1
安全上のご注意2
■ RTR-5W と RTR-50 を安全にお使いただくために2 ● 使用している表示と絵記号の意味2
 ■ 無線通信機器の設置時の注意事項7
Push Wireless 通信セットについて9

RTR-61SK-W

RTR-61SK-W とは12
■ RTR-61SK-W での使用の流れ13
親機 RTR-5W を準備する14
■パッケージ内容14
■各部名称と機能15
■ 付属ソフトウェアインストール前の準備-16
ネットワーク接続例17
インターネット接続例18

RTR-61SK

RTR-61SK とは	20
■ RTR-61SK での使用の流れ	21
親機 RTR-50 を準備する	22
■ パッケージ内容	22
■各部名称と機能	23

付属ソフトウェア

RTR-61 for Windows のインストール	26
■Windows XP の場合	- 26
Windows Vista/7 の場合	27
アプリケーションについて	29
■アプリケーションの構成と使用の流れ	- 29
■アプリケーションを起動する	- 30
■ ヘルプとサポート	- 31

USB ドライバのインストール

RTR-50 をご使用の前に:	34
■インストール前の準備	35
OS ごとのインストール手順:	36
■ Windows Vista/7 の場合	36
■ Windows XP の場合	37
USB ドライバのインストールが失敗した場合。	41
■ Windows Vista/7 の場合	41
■ Windows XP の場合	42

その他

子機の光通信について	44
中継機用 RTR-50 について	45
■ 電池のセット	45
記録データとログデータ	46
■ プログラムファイルを開く(一例)	46
困ったときは	47
よくある質問	49
■ RTR-5W に関する Q&A	49 51 54 56 58 58
RTR-61SK RTR-61SK-W	59 60
オプション	61
■ RTR-5W 用 ■ 中継機用 RTR-50 オプション	61 61
親機保証書	裏表紙

Push Wireless 通信セットについて

特定小電力無線通信によって、RTR-50 または RTR-5W(親機)から複数の RTR-61(子機)を一括で制御し、管理するためのツールです。

付属のソフトウェア RTR-61 for Windows は、親機と子機の登録、 子機の動作設定、記録データの吸い上げ、データの一覧表示などを 行うための通信用ソフトウェアです。



- 通信距離は見通しの良い直線で約 100m です。

- 使用環境により、中継機が必要になる場合があります。

RTR-61SK-W

RTR-61SK-Wの概要と、親機(RTR-5W)のネットワーク接続例について説明します。

RTR-61SK-Wとは

親機に RTR-5W を使用します。インターネットや LAN を経由して、 遠隔地のパソコンから子機の記録データを吸い上げたり、子機の管 理ができるシステムです。



RTR-5W と子機の無線通信距離を超える場合は、RTR-50(別売)を中間に設置し、無線中継機としてご利用いただけます。

<u>ご注意</u>

- RTR-5W は RS-232C、USB などの通信インターフェースは搭載しておりません。本機 を使用するには必ずネットワークに接続する必要があります。また、インターネット経 由で使用する場合には別途必要となる機器(ルーター等)やプロバイダの契約、固定 IP アドレスやドメインの取得などが必要となります。
- RTR-5W が何も設定されていない状態(ご購入直後やリセット後)では、必ず有線 LAN から各種設定を行う必要があります。有線 LAN での各種設定が完了した後に無線 LAN でご使用下さい。

<u>RTR-5W の記述について</u>

- 本書では RTR-5W の本体パーツの名称、および機能に関して RTR-61 for Windows の操作で必要な事項のみを特記しています。
- RTR-5W が備える全ての機能に関しましては、弊社ホームページの製 品紹介ページを参照してください。

<u>対応する RTR-5W について</u>

- スクリプトバージョン 1.50 以上
- RF バージョン 1.4.x 以上

<u>中継機 用 RTR-50 について</u>

無線中継機用の RTR-50 は別途お買い求めください。

■ RTR-61SK-W での使用の流れ

セットアップ

1. 子機 (RTR-61) の準備 - 電池、温度センサをセットします。(RTR-61 取扱説明書参照)

親機(RTR-5W)の準備 RTR-5W の動作環境とネットワーク環境の確認をします。 RTR-5W をネットワークに接続します。

中継機の準備(必要な場合のみ) 通信距離を考慮し、必要な台数を用意します。 中継機には電池をセットします。

4. ソフトウェア RTR-61 for Windows のインストール

5. USB ドライバのインストール

- 中継機が必要な場合のみ行います。



■ パッケージ内容

パッケージには以下のものが含まれております。



LAN に接続する場合

パソコンに接続されている HUB に、付属の LAN ケーブルで接続します。

直接パソコンに接続する場合

LAN クロスケーブルを使用しパソコンと RTR-5W を接続します。

- LAN クロス (リバース) ケーブルは付属されておりません。別途ご用意ください。

無線 LAN を使用する場合

無線 LAN カード、無線 LAN アクセスポイント(無線 LAN、HUB 一体型 でも可能)を使用します。

* 無線 LAN への接続については、よくある質問 Q&A >> RTR-5W に関する Q&A >> "Q5 無線 LAN を利用したいのですが…" (p.49) をご覧ください。

インターネットを利用する場合

インターネットへの接続環境、回線やプロバイダの契約が必要です。 必要に応じてグローバル IP アドレスやドメインの取得、ドメインネーム サーバー等の設定を行ってください。

設定等については、ネットワーク管理者のいる場合は、管理者にご相談く ださい。また、接続環境等についてはご加入のプロバイダなどにお問い合 わせください。

■各部名称と機能

[正面]



①光通信部	RTR-61 (子機) と直接通信を行うとき、 光通信アダプタ (RTR-06A1) を介し て、子機の光通信部と重ね合わせます
2 POWER LED	電源が入っている時に点灯します

[側面-左]



①イーサネット コネクタ	10Base-T/100Base-TX イーサーネットコネクタ LAN ケーブルを接続します
② AC アダプタ 接続ジャック	付属の AC アダプタを接続します
③ LINK ランプ	ネットワークに接続すると点灯します
④ 100/10 ランプ	100Base-TX 10Base-T の場合は消灯します

[側面-右]



① CF インター フェースコネクタ*	無線 LAN カードを接続します
② <reset> ボタン</reset>	出荷時の状態に戻したい時に使用し ます

* 無線 LAN への接続については、よくある質問 Q&A >> RTR-5W に関する Q&A >> "Q5 無線 LAN を利用したいのですが…" (p.49) をご覧ください。

■ 付属ソフトウェアインストール前の準備

1. 付属の LAN ケーブルを接続し、付属の AC アダプタを接続します。



<u>ご注意</u>

- LAN ケーブルや AC アダプタは接触不良にならないように確実に差し込んでください。
- 付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。火災等が発生する恐れがあります。
- AC アダプタは、AC100V コンセントへ差し込んでください。他の電圧に差し込んだ場合、 火災等が発生する恐れがあります。
- AC アダプタを抜き差しする時は、水滴が付着した状態または濡れた手でプラグに触れ ないでください。感電する恐れがあります。
- 2. RTR-5W をネットワークに接続します。
- ネットワーク接続例とインターネット接続例(本書 p.17-p.18)を参照してください。 3. 付属ソフトウェアのインストールをします。
- 中継機として RTR-50 を使用する場合は、電池をセットしてから USB ドライバのインストールをします。

中継機用 RTR-50 をご使用の前に

RTR-50 をご使用になる場合、付属ソフトウェアのインストールをした後、 USB ドライバのインストールをしてください。

付属ソフトウェアのインストール>	本書 p.26-	参照
USB ドライバのインストール>	本書 p.34-	参照
中継継機用 RTR-50 について>	本書 p.45 著	診照

ネットワーク接続例

RTR-5Wをネットワークに接続するには、次のような方法があります。ネットワーク環境に合った接続方法を選んで設置してください。

ご注意

- ケーブルは接触不良にならないように確実に差し込んでください。

HUB を使って社内 LAN などに接続して通信する



RTR-5W をパソコンに直接接続して通信する

付属の LAN ケーブルではなく、市販の LAN クロスケーブルをご用意くだ さい。



無線 LAN で通信する

RTR-5W に無線 LAN カードを挿入すると、LAN の配線が難しい場所でも 通信ができます。



<u>ご注意</u>

- 初期設定がされていない RTR-5W を無線 LAN で利用する場合は、RTR-5W をパソコン に有線で接続し、付属ソフトウェアの[ネットワーク設定ユーティリティ]で初期設定を 行う必要があります。
- LAN カードは接触不良にならないように確実に差し込んでください。
- 通信カードを抜き差しする際は、AC アダプタを抜いた状態で行ってください。
- 無線 LAN への接続については、よくある質問 Q&A >> RTR-5W に関する Q&A >> "Q5 無線 LAN を利用したいのですが…" (p.49) をご覧ください。

インターネット接続例

インターネットを経由して RTR-5W と通信する場合は、インター ネットへ常時接続された環境、回線やプロバイダの契約、固定グロー バル IP アドレス、ドメインネームサーバーやルーター等の設定が 必要になります。

設定等については、ネットワーク管理者がいる場合、管理者にご相談ください。また、固定グローバル IP アドレスやドメインの契約については、ご契約のプロバイダへご相談ください。



上記例ではルーターのボートマッピング機能を使用し、RTR-5W のプライベー ト IP アドレスにボート番号 "9600" をつけてルーターに登録しています。 この場合インターネット側から "http://220.153.1.36:9600" という URL で接続 すれば、ルーターが仲介役となってポート番号 "9600" の RTR-5W と通信する ことができます。

弊社ウェブサイトのサポートページもご覧ください。

http://www.tandd.co.jp/ >> ネットワークって難しい? >> おんどとりをインターネット経由で管理する

RTR-61SK

RTR-61SKの概要と、親機(RTR-50)を使用する前のご注意について説明します。

RTR-61SK とは

親機に RTR-50 を使用します。RTR-50 はパソコンに USB 接続し ます。無線通信で子機の記録データを吸い上げたり、子機の管理が できるシステムです。



RTR-50 と子機の無線通信距離を超える場合は、RTR-50(別売)を中間に設置し、無線中継機としてご利用いただけます。

RTR-50 の記述について

- 本書では RTR-50 の本体パーツの名称、および機能に関して RTR-61 for Windows の操作で必要な事項のみを特記しています。
- RTR-50 が備える全ての機能に関しましては、弊社ホームページの製品 紹介ページを参照してください。

<u>対応する RTR-50 について</u>

- 本体バージョン 2-1-x 以上

中継機用 RTR-50 について

- 無線中継機用の RTR-50 は別途お買い求めください。

RTR-61SK での使用の流れ

セットアップ

- 子機(RTR-61)の準備

 電池、温度センサをセットします。(RTR-61 取扱説明書参照)
- 2. 親機 (RTR-50) の準備
- 中継機の準備(必要な場合のみ)
 通信距離を考慮し、必要な台数を用意します。
 中継機には電池をセットします。
- 4. ソフトウェア RTR-61 for Windows のインストール

5. USB ドライバのインストール

付属ソフトウェア RTR-61 for Windows *機能や詳細は各アプリケーションのヘルプで説明しています。 6. 親機 / 子機 / 中継機の登録 (RTR-61 Registration) 7. 子機の設定 (RTR-61 for Windows) 品目テーブルと作業者テーブルを作成し、子機に登録します。 - 子機の動作設定(記録モード、判定 LED 他)をします。 8. 記録開始 9. 記録データ吸い上げ (RTR-61 for Windows) 10. データー覧表示 (RTR-61Data Viewer)

■ パッケージ内容

パッケージには以下のものが含まれております。



* 中継機ルート名や、中継機番号、メモなどを記載し本体に貼ります。

RTR-50 をご使用の前に
RTR-50 をご使用になる場合、付属ソフトウェアのインストールをした後、
USB ドライバのインストールをしてください。
付属ソフトウェアのインストール
USB ドライバのインストール 本書 p.34- 参照
中継機用 RTR-50 について
中継機用の RTR-50 には電池をセットしてください。
中継継機用 RTR-50 について> 本書 p.45 参照

■各部名称と機能

[正面]





<u>ご注意</u>

- RTR-61 for Windows ではシリアル通信に対応しておりません。DLL 等を使用してのオ リジナルソフトウェアの作成は可能です。弊社営業部までお問い合わせください。
- RTR-61 for Windows では USB 通信のみ対応しています。

付属ソフトウェア

付属ソフトウェアのインストール手順や注意事項、 およびアプリケーションの概要を説明します。

RTR-61 for Windows のインストール

Windows は正常に動作しますか?

Windows が正常に動作しないと RTR-61 for Windows も正常にインストール、 または起動できないことがあります。

アプリケーションを終了してください。

他のアプリケーションが起動している場合は、すべて終了させてください。 ウィ ルスチェックプログラム等の常駐ソフトがありましたら終了させてください。

[RTR-61 for WIndows] をインストールするパソコンでは、アドミニスト レータ(パソコンの管理者)の権限が必要です。

■Windows XP の場合

- 1. Windows を起動します。
- 付属の CD-ROM を CD ドライブにセットします。 しばらくすると [インストールプログラム] 画面が表示されます。
- [インストールプログラム]画面が自動的に表示されない場合、[マイコンピュータ] を開き、CD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。
- 3. [RTR-61 for Windows のインストール]を選択し、[実行]ボタン をクリックすると、インストールが開始します。



- 内容を確認しながら指示に従ってインストールを行ってください。
- 5. インストールが完了すると、スタートメニューのプログラムに [RTR-61 for Windows] が登録されます。

■Windows Vista/7 の場合

- * 説明文中の参照画面は、Windows Vista で表示される画面です。Windows 7 の場合、レ イアウトが多少異なりますが表示されるメッセージ内容や、ボタンクリックなどは同じ ですので、以下の手順をご参照ください。
- 1. Windows を起動します。
- 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。 しばらくすると [インストールプログラム] 画面が表示されます。
- [自動再生]画面が表示された場合は、[プログラムのインストール実行]の[start. exe の実行]をクリックしてください。
- アプリケーションによっては [first.exe の実行] の場合もあります。



- 3. [インストールプログラム] 画面が表示されます。
- [インストールプログラム] 画面が自動的に表示されない場合、[コンピュータ] を 開き、CD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。



- [RTR-61 for Windows のインストール]を選択し、[実行]ボタン をクリックすると、[ユーザアカウント制御]画面が表示されます。
- 5. [続行]ボタンをクリックすると、インストールが開始します。内容を確認しながら指示に従ってインストールを行ってください。
- 6. アプリケーションのインストールが終了すると、以下のメッセージ画面が表示されます。

[インストール]ボタンをクリックしてください。

- Windows セキュリティ	×
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか? 名称: TandD Corporation USB Recorder Com ディアに、T&D Corporation	
 "TD Corporation" からのソフトウェアを常に信頼 する(A) 	インストールしない(旦)
信頼する発行元からのドライバ ソフトウェアのみをインストールしてくたさい。ま スソフトウェアを判断する方法	安全にインストールできるデバイ

[インストール] ボタン

7. インストールが完了すると、スタートメニューのプログラムに [RTR-61 for Windows] が登録されます。

アプリケーションについて

■ アプリケーションの構成と使用の流れ

RTR-61 for Windows は 4 つのアプリケーションで構成されています。主な内容と使用の流れは以下のとおりです。

- アプリケーションの機能や使い方は [ヘルプとサポート] をご覧ください。

1. [ネットワーク設定ユーティリティ]

- RTR-61SK-W をご利用いただく場合、親機(RTR-5W)をネットワーク に接続するための設定をします。

ネットワーク設定ユーティリティ ------ ヘルプ参照

2.	[RTR-61 Registration] - 親機と子機を登録します。登録の準備をしてから一台ずつ登録します。 - 中継機が必要な場合は中継機を登録します。 - 登録が済んだら実際に設置して無線通信テストを行います。
	子機の光通信について 本書 p. 44 参照
	中継機用 RTR-50 について 本書 p. 45 参照
	無線通信機器の設置時の注意事項
	RTR-61 Registration ヘルプ参照

[ヘルプとサポート]

- アプリケーションのヘルプが表示されます。 - よくある質問や、製品仕様もご確認いただけます。

■アプリケーションを起動する

- Windows のスタートメニューのプログラムの中から、[RTR-61 for Windows] を開きます。
- 2. ご利用になるアプリケーションをクリックしてください。



3. [RTR-61 for Windows] -> [RTR-61 for Windows] を開くとラン チャーが表示されます。



■ ヘルプとサポート

アプリケーションの使い方、機能などの詳細はソフトウェアの中の ヘルプで説明しています。

[目次][検索]	
97 97	
₽ 1/259#- (RTR-61)	×
BARD 株式の - 日本のの - 日本ののでは - 日本のので - 日本のので - 日本のので - 日本のので - 日本のので - 日本のので - 日本のの	
◆全通はトロインファブリアーションで構成されております。 ソフトウェアの使用方法は、各アプリケーション内のヘルプをご参照ださい。	

[目次]タグ

分類されたトピックをクリックすると説明が表示されます。

[検索]タグ

キーワードを入力し、[検索開始]ボタンをクリックすると検索結果が表示されます。リストよりキーワードを選択し、[表示]ボタンをクリック すると説明が表示されます。

各アプリケーションのメニューバーから [ヘルプ] を選択するとヘルプ 画面が開きます。

各設定画面内にある[ヘルプ]ボタンをクリックすると、設定画面に関係した説明が表示されます。

USB ドライバのインストール

RTR-50 を初めてご使用になる場合は USB ドライバのインストールが必要です。 Windows OS ごとの手順を紹介しています。

RTR-50 をご使用の前に

付属ソフトウェアのインストールはお済みですか? 付属ソフトウェアをインストールする前に RTR-50 をパソコンに接続し ないでください。

万一接続した場合は、パソコンに表示されたウィザード画面の[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

Vista のウィザード画面



 ・ 付属ソフトウェアのインストール前に RTR-50 をパソコンに接続すると、正常に USB ドライバがインストールされない場合があります。

■インストール前の準備

USB 通信ケーブル(付属)のA プラグを、パソコンの USB ポートに接続します。



2. USB 通信ケーブルの mini-B プラグを RTR-50 に接続します。



- 付属の CD-ROM を CD ドライブにセットします。インストール 画面が起動した場合は終了してください。
- OS ごとにインストールの手順とインストール後の確認を行って ください。

Vista/7	p.36
XP	-p.37 - p.40
USB ドライバのインストールが失敗した場合…	-p.41 - p.42

OS ごとのインストール手順

付属ソフトウェアをインストールするパソコンでは、アドミニストレータ(パソ コンの管理者)の権限が必要です。

■Windows Vista/7 の場合

Windows Vista/7 の場合は、付属ソフトウェアをインストールすると、 自動的に USB デバイスドライバのインストールを行います。

USB ドライバの確認

- * 説明文中の参照画面は、Windows Vista で表示される画面です。Windows 7 の場合、レ イアウトが多少異なりますが表示されるメッセージ内容や、ボタンクリックなどは同じ ですので、以下の手順をご参照ください。
- 1. RTR-50 をパソコンに接続します。(p.35 参照)
- コントロールパネルの[システムとメンテナンス]をクリックし、 [デバイスマネージャ]をクリックします。



- クラシック表示の場合は、[デバイスマネージャ]アイコンをクリックしてください。
- 3. [デバイス マネージャ]画面の [USB Recorder Com] の下に [USB Recorder2] と登録されます。

ニ デバイスマネージャ	
ファイル(E) 操作(A) 表示(Y) ヘルプ(H)	
USB Recorder Com	
■ ====================================	

デバイスマネージャ画面に"!"や"?"のアイコンや、[その他のデバイス]などの表示がある場合は、[USBドライバのインストールが失敗した場合](p.41-)を参照してください。

■Windows XP の場合

- 1. パソコンの電源を入れ、Windows を起動します。
- 2. RTR-50 をパソコンに接続します。(p.36 参照)
- 3. 付属の CD-ROM を CD ドライブにセットします。
- 4. 自動的に[新しいハードウェアの検索ウィザード]が起動します。
- 自動的に起動しない場合は[自動でドライバが見つからなかった場合](p.38)を 参照してください。
- ・以下のような画面が表示されたら、[いいえ、今回は接続しません]にチェックし、[次へ]ボタンをクリックしてください。



5. [ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)]にチェックし、[次へ]ボタンをクリックすると、自動的にインストールを開始します。



6. 完了したらインストール後の確認をしてください。

自動でドライバが見つからなかった場合

CD をドライバにセットして自動的に[新しいハードウェアの検索ウィ ザード]が起動しなかった場合は、以下の手順でインストールを行ってく ださい。

- RTR-50 に接続されている USB ケーブルを一度抜き、再度 RTR-50 に接続してください。
- 2. 「新しいハードウェアの検索ウィザード」が起動します。
- 以下のような画面が表示されたら、[いいえ、今回は接続しません]にチェックし、[次へ]ボタンをクリックしてください。

新しいハードウェアの検出ウィザード		*この画面は [Service Pack なし]
新しいトー	ドウェアの検索ウィザードの開始 ーク、ハービロドのインストールCDまたは Wesdows サイン使用にていて、サーク「Millocに」現在のワトウ 「化シアリウェアを使用します。 レージを読用します。	[Service Pack 1] では表示されま せん。
	©2.01、Windows Update (注解現しますか? 回の通信説しますい) すぐねよびテパイスの新聞時に注意回信限しますの) 可回注情報にませんで)	
eeriya.co. I		にテェッジ [[次へ]ボタン

3. [一覧または特定の場所からインストールする(詳細)]にチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード			
2011-9-FCG. 3501-FC3.75 USB Recorder1	近面ないフトウェアをインストールします: ここのないフトウェアをインストールします: ここののまたはフロッピー ディ ここであつ。		
1.11、山本地を加りた5000 〇リフトウェアな自動的についた 〇里東京法院院会開始らた 明定時には、人のしたりの1.01	ールオる (新設)(印 ンストールオス (新聞)(印 (2))	" 一覧または特定の場所から インストールする " にチェッ?	ク
(80)		[次へ]ボタン	

4. [次の場所を含める]にチェックし、[参照]ボタンをクリックし、 ドライバの場所を指定します。



[次へ]ボタン

RTR-61 for Windows のインストールフォルダよりドライバを指定してインストー ルする

例 C: ¥Program Files ¥RTR-61 for Windows ¥Driver RTR-50

CD を CD-ROM にセットし、CD 内よりドライバを指定してインストールする CD-ROM ドライブ¥DeviceDriver RTR-50

- 5. 指定後、[次へ]ボタンをクリックすると、インストールを開始 します。
- 6. 完了したらインストール後の確認をしてください。

インストール後の確認

- 1. RTR-50 をパソコンに接続します。(p.35 参照)
- [コントロールパネル]より[パフォーマンスとメンテナンス]-[シ ステム]をクリックすると、システムのプロパティが表示されます。
- [ハードウェア]タブをクリックし、「デバイスマネージャ]内の「デ バイスマネージャ」ボタンをクリックします。

ステムのプロパティ	設定「システムの復元」自動更新	?× 新 リモート		
デバイスマネージャ デバイスマネージッは、コン化 文字 デバイスを表示します。 ロバティを変更できます。	ュータンインストールされているすべて デバイスマネージャを使って、各デ/ デバイスマネージャ	20/1-F 17/207	[デバイスマネ	キージャ
ドライバ ドライバの署名を使うと、イン 換性を確認できます。ドライ 方法を Windows Update を ドライバの署名③	ストールされているドライバの Windo 第四巻のために Windows Update / 使って設定できます。 Windows Update1	ws 20至 (個統可3	ボタン	
ハードウェア ブロファイル ハードウェア ブロファイルを使い することができます。	と、別のハードウェアの構成を設定	し、橋納		

4. [デバイスマネージャ]画面の[USB Recorder2 Com]の下に[USB Recorder2]と登録されます。

アイル(E) 排	新作(A) 書	表示公	NI	プ田	
÷ ⇒	: •	88	B	2	2 2	
	DVD	/CD-ROM	1 15-17			
	IDE	(Universa	PI 그ント I Serial	0-5 Buc)	חייר	-7
				_		-

デバイスマネージャ画面に"!"や"?"のアイコンや、[その他のデバイス]などの表示がある場合は、[USBドライバのインストールが失敗した場合](p.41-)を参照してください。

USBドライバのインストールが失敗した場合

USB デバイスドライバのインストール時に何らかの原因でインス トールが失敗した場合、[デバイスマネージャ]では以下のように 表示されます。

表示例:[デバイスマネージャ]



■Windows Vista/7 の場合

付属ソフトウェアのインストール後、ごく稀に USB 接続しても通信で きないケースがあります。

- * 説明文中の参照画面は、Windows Vista で表示される画面です。Windows 7 の場合、レ イアウトが多少異なりますが表示されるメッセージ内容や、ボタンクリックなどは同じ ですので、以下の手順をご参照ください。
- 1. 不明なデバイスのアイコンを選択し、右クリックします。
- 2. メニューから[削除]をクリックして、一旦削除します。



- 3. パソコンを再起動してください。
- ・ 付属ソフトウェアを再インストールする必要はありません。USB ケーブルを接続 して確認してください。

■Windows XP の場合

ドライバの再インストールを行ってください。

- 1. 不明なデバイスのアイコンを選択し、右クリックします。
- 2. メニューから[プロパティ]を開きます。



 [USB Device のプロパティ] 画面より[ドライバの再インストール] ボタンをクリックします。

SB Devi	ceのプロパティ		?>
金胶ド	57/5 [¥48]		
÷	USB Device		
	デバイスの種類 製造元 場所	USB Recorder2 Com 不明 場所 0 (USB Device)	
1714C	しの状態 リジィフロエレス構成さ	07(v##4, (1=8.1)	
このデ リックト	リバイスのドライバを再 してください。	(ンストールするには、[ドライバの再インストール] をク	
			×
		P24000010XF=000	
テバイスの	が更用状況(型): イスを使う(病効)		~
		K #*	ンセル

[ドライバの再インストール]ボタン

 ハードウェアの更新ウィザードが表示されます。指示に従って再 インストールを行ってください。

その他

子機の光通信について

子機登録で光通信するときは以下のようにセットしてください。

- 1. 登録した親機の上に、付属の光通信アダプタ(RTR-06A1)を乗 せます。
- 2. アプリケーション "RTR-61 Registration" を起動します。
- 3. 光通信部がずれないよう、図のように子機を乗せます。



- 子機登録の手順については "RTR-61 Registration" のヘルプを参照してください。

中継機用 RTR-50 について

中継機として RTR-50 をご使用になる場合、付属ソフトウェアのイ ンストールをした後、USB ドライバのインストールをしてくださ い。

■ 電池のセット

中継機用の RTR-50 には、市販の単3アルカリ電池2本を図のようにセットしてください。正常な電池を入れると RTR-50 正面の LED が1回点 滅します。



ご注意

- 2本とも同じ種類の電池を入れてください。
 - + / -を間違えないようにセットしてください。

記録データとログデータ

アプリケーション "RTR-61 for Windows" で、吸い上げた記録デー タと、子機との通信履歴 [com.log] データは、付属ソフトウェアを インストールしたディスク内のプログラムファイルに自動的に保存 されます。

- 吸い上げた記録データの保存先は変更できます。(RTR-61 for Windows ヘルプ -> 使い方 -> 動作設定 -> データファイル設定 参照)
- 付属ソフトウェアのインストール先は変更できます。

■ プログラムファイルを開く(一例)

Windows の[マイコンピュータ]から[ローカルディスク]を開きます。



 [Program Files] フォルダの中に、パソコンにインストールされて いるプログラムが入っています。



 [RTR-61 for Windows] フォルダを開くと、吸い上げデータと通信 履歴データが入っています。



困ったときは

■ ネットワーク設定ユーティリティ

- Q.1 [Windows セキュリティの重要な警告] というメッセージが表示 されたのですが…
- A Windows XP SP2 で以下のようなメッセージが表示される場合があります。



特に問題はありませんので、 [ブロックを解除する]を クリックしてください。

- Q.2 プロキシサーバ経由で[ネットワーク設定ユーティリティ]は使 えますか?
- A プロキシサーバ経由では通信ができません。
- Q.3 ネットワーク初期設定で検索ができないのですが…
- A 以下の原因が考えられます。
 - RTR-5WにACアダプタから電源が供給されていない。
 - RTR-5W がお使いのパソコンと同一のネットワーク上にない。
 - 別のパソコンで[ネットワーク設定ユーティリティ]を同時に使用している。
 - 未設定の無線 LAN カードが挿入されている。
 - 市販のセキュリティソフトが動作している(一時的にセキュリティソフトを 停止してみてください)。
 - 同じ IP アドレスの RTR-5W が同一ネットワーク上に存在する。
- Q.4 ネットワーク初期設定で設定ができないのですが
- A 以下の原因が考えられます。
 - ログイン ID やパスワードが間違っている。
 - 同じ IP アドレスの RTR-5W が同一のネットワーク上に存在する。
- Q.5 [通信エラー(コネクションエラー)]と表示されたのですが…

ネットワークがつながっていない可能性があります。以下の原因が考えら れます。

- IP アドレスまたはドメイン、ログイン ID、パスワード、ポート番号のいずれ かが間違っている。
- 実際にネットワークがつながっていない(LAN ケーブルの切断、ハブの故障、 ルータの設定ミス、故障など)。

Q.6 その他の [通信エラー] で通信ができないのですが…

- A 以下の原因が考えられます。
 - IP ブロックが ON になっていて、特定のパソコンからしか通信できない。
 - 何回かリトライし、それでもエラーの場合は RTR-5W の電源を OFF にし、 再起動する。
 - ・ 送信エラーのときは処理に時間がかかるので1分ほど待ってリトライしてみる。
 - [メニュー]より[通信時間設定]で通信時間を遅くしてみる。
- Q.7 無線 LAN と有線 LAN はどちらが優先されますか?
- A 無線LAN カードが挿入されている場合無線LAN が優先されます。このため無線LAN の設定を間違えている場合はたとえ有線LAN が接続されていても、有線LAN 経由の通信は行わず、通信ができません。
- Q.8 RTR-5W へのログインパスワードを忘れてしまいました
 - A 工場出荷時の設定に戻して、再設定を行ってください。
- Q.9 IP アドレスの履歴や設定の履歴を見られないようにできます か?
 - A [メニュー]より[ログイン履歴]を[無効]にすると、履歴が表示されなくなります。また、[ログイン履歴のクリア]を行うと、履歴を消去することができます。

■ RTR-5W に関する Q&A

- Q.1 RTR-5W は AC アダプタを使うようになっていますが、停電時は どうなるのですか?
- A 停電すると動作しません。
- Q.2 付属のLANケーブルでパソコンに直接つなぐことはできますか?
- A パソコンとRTR-5Wを直接つなぐ場合は、クロスLANケーブルを使用します。 付属のLANケーブルはストレートLANケーブルで、このケーブルではパソ コンとRTR-5Wを直接つなぐことができません。 最寄のパソコン用品を扱うお店でクロスLANケーブルをお買い求めください。
- Q.3 LAN に接続しているパソコンの LAN ケーブルを RTR-5W に接続 すれば、LAN に接続できますか?
- A すでにパソコンなどに接続されている LAN ケーブルを挿しかえることで物 理的にネットワーク接続は確立できても、IP アドレスなどの諸設定が行わ れていない限り RTR-5W をネットワークに接続(参加)することはできま せん。

LAN ケーブルを挿した後は、[ネットワーク設定ユーティリティ]より IP アドレスやサブネットマスクの設定を行ってください。

Q.4 無線 LAN に接続しているパソコンの無線 LAN カードを本体に挿 し直せば、無線 LAN に接続されますか?

A 無線 LAN 設定が必要です。 [ネットワーク設定ユーティリティ]内の[ネットワーク詳細設定]の変更で [無線 LAN 設定]を行います。その後、RTR-5Wの電源 OFF にしてからカー ドを接続し、電源を ON します。

Q.5 無線 LAN を利用したいのですが…

 A 無線LANをご利用する場合、RTR-5W対応の無線LANカード(*1)が必要ですが、すべて生産終了となり入手困難です。
 事前に各通信カードメーカーにお問い合わせいただき、通信カードが入手可能かどうかご確認ください。
 無線LANカードの入手が困難な場合、市販の無線LANイーサネットコンバータ、PLCアダプター(電力線通信)の導入をご検討ください。
 詳細については、弊社ホームページ(*2)でご覧ください。
 *1)RTR-5W対応無線LANカード http://www.tandd.co.jp/support/other/wireless_lan.html
 *2)おんどとりTIPS - 無線LAN、コンセントを使ってらくらく配線 http://www.tandd.co.jp/product/tips/tips

Q.6 有線 LAN と無線 LAN のどちらが有効になるのですか?

A 無線 LAN に正しい値が設定されていれば、無線 LAN が有効になります。

■ ネットワークに関する Q&A

Q.1 ネットワークとは何ですか?

A ケーブル(銅線や、光ファイバーなど)や赤外線、電波など、なんらかの 手段で複数のコンビュータを回線でつなぎ合わせて、お互いに持っている 情報をやり取りする仕組みのことです。

コンピュータネットワークには大きく分けて次の2種類があります。

- LAN (Local Area Network) [ラン]

限られた範囲の中だけでコンピュータ同士を結んでいるコンピュータネッ トワークのことを指します。

- WAN (Wide Area Network) [ワン]

LAN に対して、長距離回線で遠くのコンピュータと結んだネットワークの ことを指します。インターネットは複数のネットワークを結んだ WAN の一 種といえます。

Q.2 IP アドレスとは何ですか?

- A ネットワーク内で自分のパソコンを識別するためにパソコンに番号を振る 必要があり、この番号をIPアドレスといいます。
 インターネットなどの外部に接続する場合に用いられるIPアドレスを"グローバルIPアドレス、"ローカルエリアネットワーク内で使用するIPアドレスを"ブライベートIPアドレス"と呼ばれています。
 IPアドレスは、"192.168.15.10"のように4つのブロックをピリオド(.)で 区切られています。割り振れるのは0から255までの数字で、プライベートIPアドレスの[192.168.]で始まるアドレスなどが良く知られています。
 ただし、255は一般的には使われません。
 - ネットワークに参加するには必ず必要となる番号ですので、お客様の環境に 合った IP アドレスを設定する必要があります。

Q.3 サブネットマスクとは何ですか?

A IP アドレスには、コンピュータが所属するネットワークのアドレス(ネットワークアドレス)と、ネットワーク内でのコンピュータ自身のアドレス(ホストアドレス)から構成されています。その境目はサブネットマスクの値で決まります。

		ネットワークアドレス	\rightarrow	◀ ホストアドレス ▶
:P アドレス	192	168	15	10
サブネットマスク	255.	255.	255.	0

サブネットマスクも IP アドレスと同じように "255.255.255.0" のように 4 つのブロックをピリオド(.)で区切られています。

ネットワークに参加するには必ず必要となる番号ですので、お客様の環境 に合ったサブネットマスクを設定する必要があります。 Q.4 どのように IP アドレス / サブネットマスクを設定すれば良いので すか?

A IP アドレスとサブネットマスクの数値の設定は、お客様がご使用になられ るネットワーク環境(構成)によって異なりますので、社内LANのネットワー ク管理者の方へご相談されることをおすすめしますが、社内LANを例とし ての設定を簡単に説明します。 社内LAN に接続されているパソコンのサブネットマスクが "255,255,255.0"、JP アドレスが"192.168,100.1"の場合、サブネットマスク

はパソコンと同じ "255.255.255.0" と設定します。

IP アドレスは 192.168.100.*** と設定します。*** の部分は社内 LAN に接続 されている他のパソコンの IP アドレスと重複しないように 1 から 254 まで IP アドレスを割り当てることができます。



- Q.5 MAC アドレスとは何ですか?
- A MACアドレスとは、ネットワーク通信を行う部分(パソコン、サーバ、ルー 夕等)には個別にアルファベットと数字で組み合わされた固有の番号が設 定されています。このMACアドレスはハードウェアに対して割り振られて おり、重複することが無い世界に1つしかない番号となります。 携帯電話に例えると、電話番号のように変更できない、電話機本体固有の シリアルナンパーのようなものであると言えるでしょう。 RTR-5Wでは、本体背面のシールに記載されています。
- Q.6 ポート番号とは何ですか?

 A LAN ケーブルや電話回線を使用して通信を行う TCP/IP 通信では、複数のア ブリケーションをボート番号で識別しています。
 ボート番号は0から65535番まであります。このうち0から1023番までは、 あらかじめ通信サービスごとに予約されている番号で、その番号を[ウェル ノウンボート番号]といいます。
 [ウェルノウンボート番号]には、HTTP 通信:80番、FTP 通信:20番/21番、 SMTP 通信(メール送信):25番、POP3通信(メール受信):110番などが あります。
 正しく通信を行うためには、このボート番号を正しく設定しなくてはなり ません。

- Q.7 ゲートウェイとは何ですか?
- A 規格の異なるネットワークどうしをつなぐ役割を持った機器やソフトウェ アをゲートウェイといいます。 例えば、携帯電話をインターネットに接続するときなど、全く異なる機器 どうしをつなぐときに利用されます。ゲートウェイには出入り口という意味があり、ルーターをこのように呼ぶこともあります。 ゲートウェイの設定を行う際は、ゲートウェイの役目を果たす機器の IP ア ドレスを設定する必要があります。
- Q.8 URL とは何ですか?
- A URLとは、DNSという機能により IP アドレスがどこのサーバであるか把握しやすい形式にしたアドレスです。 このアドレスは " http:// "から始まり、ドメイン、情報の種類やサーバ名、ポート番号、フォルダ名、ファイル名などで構成されます。

http://www.tandd.co.jp/product/rtr5w/index.php

例えば、"www.tandd.co.jp" に対応付けられている IP アドレスが "61.197.203.107" のときは、ブラウザの URL 入力欄に [http://61.197.203.107/ product/rtr5w/index.php] と入力すると、[http://www.tandd.co.jp/product/ rtr5w/index.php] と同じページが表示されます。

- DNS とはドメインネームサーバと呼び、"61.197.203.107" のような数値だけで は何のサーバか把握しずらい IP アドレスを "www.tandd.co.jp" のような把握し やすい名前に変換し、目的のサーバへアクセスする役目を果たしています。

■インターネットに関する Q&A

Q.1 固定 IP アドレスとは何ですか?

- A 通常インターネット接続する際は、加入しているプロバイダより接続するたびにまたは一定時間経過するごとに異なる IP アドレスを自動で割り振られています。 この方式では常に IP アドレスが変化するため、使用しているパソコンが不正アクセスを受けにくいようになっています。逆に、サーバとしてパソコンや RTR-5W を利用する場合、アクセスする度に異なる IP アドレスを URL IC 入力しなくてはならなくなります。これではアクセスする度に現在の IP アドレスを把握する必要があるため、利便性に欠けてしまいます。 そこで、各プロバイダでは固定 IP アドレスサービスというサービスがあります。固定 IP アドレスサービスでは、常に特定の IP アドレス (1個)が割り当てられるようになります。プロバイダによっては加入と同時に固定 IP アドレスを割り振られる場合がありますが、ほとんどは新たに固定 IP アドレスのサービスを申し込まなくてはなりません。
- Q.2 固定 IP アドレスはどのように取得するのですか?
- A 固定IPアドレスはご加入のプロバイダ(一部回線業者)が提供するサービスです。 固定IPアドレスの取得方法やIPアドレスの値等につきましては、ご加入頂いてるプロバイダへお問い合わせください。

Q.3 固定 IP アドレスはどのような設定をするのですか?

A 1台のルーターに対し RTR-5Wを1台設置する場合、固定 IP アドレスは RTR-5W本体ではなくルーターへ設定します。1台のルーターに対し複数台の RTR-5Wを設置する場合、RTR-5Wは FTP、HTTPを使用するので、個々 に固定 IP アドレスを設定してください。 また、本機のみでは直接インターネット回線へ接続することは一部の専用回 線を除いて不可であるため、一般的な ADSL や FTTH 回線の場合、本機と ADSL (FTTH) モデムとの間にルーターを介する必要があります。 ルーターを設置した場合、ルーターに対してインターネット固定 IP アドレ

スを割当て、外部よりルーター経由で RTR-5W ヘアクセスするようになります。この場合、ルーターはインターネット用の外部 IP アドレスと、社内(家庭内)LAN 用の内部 IP アドレスの二つを持つことになります。

Q.4 固定 IP を使わずに URL を使いたいのですがどうすれば良いので すか?

A 固定IPアドレスを使わずにRTR-5WにURLでアクセスする場合、ダイナミックDNSという方法があります。DNSとは、ドメインネームサーバと呼び、 "61.197.203.107"のような数値だけでは何のサーバか把握しずらいIPアドレスを"www.tandd.co.jp"のような把握しやすい名前に変換し、目的のサーバへアクセスする役目を果たしています。このDNSというのは、名前から変換されるIPアドレスとなっています。

しかし、何らかの理由で固定 IP アドレスを使用できない場合やセキュリティ 上 IP アドレスを固定にしたくないという場合に常に変動する IP アドレスに 対応できるようにしたのがダイナミック DNS です。

例えば、当初の IP アドレスが "210.0.0.1" であり、この IP アドレスに対する URL が "http://www.rtr5w.com" であったとします。

この "210.0.0.1" という IP アドレスは、プロバイダが定期的に割り当ててい る変動する IP アドレスです。このプロバイダより割り振られた IP アドレス は時間経過で定期的に更新され、しばらくした後に "210.0.0.2" という IP ア ドレスに変更されてしまいました。

通常の DNS ではこの時点で目的とするサーバへアクセスすることが不能と なってしまいますが、ダイナミック DNS は変更された後の IP アドレスを追 跡し、常に同じ URL で目的のサーバにアクセスすることが可能となります。 ダイナミック DNS は、プロバイダにより色々なタイプがありますので、ご 加入されているプロバイダへお問い合わせください。

Q.5 固定 IP アドレスも URL も使わずにインターネットへ接続できま すか?

A 固定 IP アドレスも URL も使わずにインターネットに接続することは可能ですが、プロバイダより定期的に割り当てられてしまう変動 IP アドレスによってスムーズにアクセスすることが困難になってしまいます。 例えば、1時間前に確認した IP アドレスに再度アクセスしたら、アクセス不能状態となっていて、再度アクセスしたくても新しい IP アドレスを確認できない等の問題が発生してきます。 インターネットに接続する際は、固定 IP アドレスやダイナミック DNS を利用されることをお勧めします。

Q.6 インターネットに RTR-5W を接続した場合、他人に記録データを 読み取られたり、設定を変えられたりすることはありませんか?

A インターネットに接続する限りこれは常に不正アクセスの対象となってしまう可能性は十分に考えられます。 また、インターネット公開することで、RTR-5Wの現在値や記録データを第三者が閲覧できたり、各種設定を変更することが可能な状態になります。

RTR-61 for Windows に関する Q&A

Q.1 無線通信ができません。

A.1 子機か、中継機として使用している RTR-50 の電池が消耗している事が考え られます。

中継機の電池残量の確認方法

[RTR-61 Registration] を起動し、[登録] メニューから [子機 / 中継機登録] を開きます。

[ヘルプ]メニューから [本体情報(RTR-50)]を選択します。



中継機として使用している RTR-50 をパソコンに接続し、画面中の[取得] ボタンをクリックすると、中継機の電池残量が表示されます。[電池残量 が消耗しています]と表示されていたら、電池交換してください。



子機の電池残量の確認方法

子機付属の取扱説明書 [電池寿命のサイン] の項を参照してください。 RTR-61 for Windows の [子機情報取得] (ヘルプ参照) で確認できます。 電池残量が [20% 以下] と表示されていたら電池を交換してください。

- A.2 中継機をはさんでいる場合、パソコンから通信をキャンセルしても、中継機が無線通信を継続している場合があります。中継機の無線通信は自動的に終 アしますが、終了するまで無線通信ができないじかんがありますので、しば らく時間をおいてから試してみてください。中継機本体の LED が点灯して いる場合は無線通信が継続していることを示します。
- A.3 親機(RTR-50)とパソコンが付属の通信ケーブルできちんと接続されているか確認してください。

- A.4 親機(RTR-5W)とパソコン間で通信ができるか確認してください。
- A.5 パソコンに接続されている RTR-50 が、親機として設定されているか確認してください。中継機の場合は無線通信できません。

確認方法

[子機/中継機登録]を開き、[親機/中継機情報取得]タブ内の[情報取得] ボタンをクリックするとパソコンに接続されている RTR-50 の登録内容 が確認できます。



- Q.2 子機一覧に子機が表示されません。
- A 子機を登録していないのが原因です。[RTR-61 Registration] で子機を登録してください。
- Q.3 リモート測定指示が送信できません。
- A.1 複数の子機を選択している、または子機の品目テーブルを取得していない、 ということが考えられます。
- A.2 子機の記録モードが[リモート]に設定されているか確認してください。[通信]メニューの[子機情報取得]で、子機の動作モードを確認できます。[通信] メニューの「動作設定」で設定を変更してください。

■ ソフトウェア RTR-61 for Windows

対応機種

親機: RTR-50 本体バージョン 2-1-x 以降

RTR-5W 本体スクリプトバージョン 1.50 以上 RF バージョン 1.4.x 以降

パソコンの動作環境

OS	Microsoft Windows 7 32/64bit 日本語版
	Microsoft Windows Vista 32bit 日本語版
	Microsoft Windows XP 32bit (SP2 以降) 日本語版
	*インストールするパソコンでは、アドミニストレータ (パソコンの管理者) の権限が必要になります。
メモリ容量	Windows®が安定して動作する容量
ディスク領域	20MB 以上の空き領域(データは別途空き領域が必要)
モニタ	SVGA(800 x 600 以上推奨)、256 色以上表示可能
LAN	100BASE-TX または 10BASE-T カテゴリ 5 準拠ツイストペアケーブル(STP / UTP)

RTR-61SK

RTR-61 for Windows の操作で必要な動作環境です。

親機		RTR-50
対応子機		RTR-61 (Thermo Recorder Push Wireless)
電源	親機	USB バスパワー
	中継機	アルカリ単 3 電池 x 2 本、AC アダプタ
インター フェース	USB	MiniB コネクタ *RTR-61 for Windows は USB のみ対応します。
	RS-232C	オリジナルコネクタ(19200bps)
無線通信方式		特定小電力無線(ARIB STD-T67)426MHz 帯 4 チャンネル
無線通信距離		約 100m(見通しの良い直線において)
通信時間	無線通信	1台につきフルデータで約6分(中継機未使用時) *中継機を使用する場合、中継機1台毎に上記の時間が加算され ていきます。
	光通信	1 台につきフルデータで約2分30秒
表示機能		緑 LED(無線通信、PC 通信時に点滅)
電池寿命		中継機として使用した場合約6ヶ月 *電池寿命は使用環境、通信間隔、使用電池の性能により異なり ます。
本体寸法		H 95mm x W 65mm x D 24.5mm
本体質量		約 60g(電池含まず)
動作電圧		2.5V から 7.0V
消費電流		最大約 50mA
本体動作環境	温度	- 10℃から 60℃(外部電源使用時 - 30℃ から 60℃)
	湿度	90%RH 以下(結露しないこと)
付属品		親機(RTR-50)、ソフトウェア CD-ROM、 USB 通信ケーブル(US-15C)、名前シール、 光通信アダプタ(RTR-06A1)、導入マニュアル(本書)

* RTR-61SK は、RTR-5 シリーズと RTR-61 を併用できる通信システムではありませんのでご了承ください。

RTR-61SK-W

RTR-61 for Windows の操作で必要な動作環境です。

親機		RTR-5W
対応子機		RTR-61 (Thermo Recorder Push Wireless)
電源		付属 AC アダプタ(AD-0605)
通信方式	特定小電力無線	ARIBSTD-T67
	有線 LAN	100Base-TX /10Base-T RJ45 コネクタ
	無線 LAN	IEEE802.11b 市販 CF 型無線 LAN カード使用
		* CF タイプの無線 LAN カードは、弊社動作確認済みの製品 をご使用下さい。
無線通信距離		約100m(見通しの良い直線において)
通信時間	無線通信	1 台につきフルデータで約6分(中継機未使用時)
		* 中継機を使用する場合、中継機1台毎に上記の時間が加算 されていきます。
	光通信	1 台につきフルデータで約2分30秒
表示機能		LED ランプにて表示(電源 ON / 無線通信中)
本体寸法		H83 x W102 x D28 mm(突起部は除く)
本体質量		約 137g
消費電流		最大約 300mA
本体動作環境	温度	0℃から 60℃
	湿度	20% から 80%RH 以下(結露しないこと)
付属品		親機(RTR-5W)、ソフトウェア CD-ROM、
		LAN ケーブル(LN-20W)、AC アダプタ(AD-0605)
		光通信アダプタ(RTR-06A1)、導入マニュアル(本書)

* RTR-61SK-W は、RTR-5 シリーズと RTR-61 を併用できる通信システムではあり ませんのでご了承ください。

オプション

■ RTR-5W 用

AC アダプタ: AD-0605

ケーブル長: 1.85m Input: AC 100V (90 から 132V) Output: DC 5V 2A 周波数: 50 / 60Hz



壁面アタッチメント : TR-5WK1

ビス2本 両面テープ1枚 材質 : ポリカーポネート

*-30 [℃] 以下では強い衝撃を受けた際に 亀裂が入る場合があります。



[単位:mm]

■ 中継機用 RTR-50 オプション

AC アダプタ: AD-0601 ケーブル長: 1.85m Input: AC 120V Output: DC 6V 50mA 周波数: 60Hz 外部電源ユニット: AD-0620 電源: 単 1 アルカリ乾電池 (LR20) 3本 本体質量: 612g (電池 3本を含む) ケーブル長: 約 1.85m

製品に関するお問い合わせ

株式会社ティアンドデイ

〒390-0852 長野県松本市島立 817-1 TEL:0263-40-0131 FAX:0263-40-3152 お問い合わせ受付時間 月曜日 - 金曜日 (弊社休日は除く) 9:00 - 12:00 / 13:00 - 17:00

ホームページ < http://www.tandd.co.jp/ > 各種製品の最新情報や、イベント情報、ソフトウェアの提供、サポート 案内などティアンドデイの情報を発信しています。

Push Wireless 通信セット ^{RTR-61SK} RTR-61SK-W 導入マニュアル

2010 年 10 月 第 5 版 発行 株式会社 ティアンドデイ © copyright T&D Corporation. All rights reserved.

再生紙を使用しています。